

施策	4102 救急医療体制の充実						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	急患センター・小児救急医療の充実強化、夜間救急における病院群輪番制病院の確保等を図るなど、万一の急病時に適切な救急医療を受けられる環境を整える。						
成果指標	急患センター年間延利用者数...5,800人(平成29年度目標値)(現状値5,746人)						
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [人]	予定	5,800.00	5,800.00	5,800.00	5,800.00	5,800.00
		実績	6,237.00	6,197.00			
	成果指標2 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標3 [ ]	単位コスト					
		予定					
	成果指標4 [ ]	実績					
		単位コスト					
	トータルコスト (千円)	予定	154,426	152,726	0	0	0
実績		154,424	152,684			0	
内 部 評 価	貢献度	基本方針が目指す姿である、身近な医療から救急医療まで様々な段階の医療を受けられる環境の整備に大きく貢献するものである。					
	達成状況	休日及び夜間の通常では医療機関にかかりにくい時間帯に、急な病気や怪我でも安心して診療を受けられる救急医療体制を確保できた。					
	課題	とちぎメディカルセンター開院に向け、初期救急及び二次救急の体制についても再編する必要がある。					
	取組方針	救急医療体制の充実のため、とちぎメディカルセンター、市医師会などの関係先と協議を進める。					
外 部 評 価	急患センターの年間延利用者数が目標値を大きく上回っていることは、救急医療体制が充分確保されていると思われる。今後、とちぎメディカルセンターしもつがが開院するが、引き続き、休日夜間に市民が安心して診療を受けられる体制を継続してほしい。						
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	272101	小児救急医療委託費				5,175	100
	272201	急患センター管理運営委託事業費				36,720	100
	272301	病院群輪番制病院運営補助事業費				74,641	100
	273101	小児二次救急医療支援補助金				18,732	100
	272501	除細動器整備事業費				0	1
	274106	健康増進事務費(岩舟)				17,416	1
	272401	病院群輪番制病院設備整備補助金					0

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	272201	事業区分	03	義務的的事业	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	急患センター管理運営委託事業費										主	4102	医療体制の充実	救急医療体制の充実		
担当部課 係・担当チーム名	保健福祉部 健康増進課 保健予防担当 庶務管理チーム						担当者	石川交子					従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H02 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	1,063,650	千円		
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市民が安心して暮らせるよう、また二次救急医療機関への患者集中が緩和されるよう、休日及び夜間に入院治療の必要がない軽症の急病者を受け入れる診療所として、栃木地区急患センターを設置する。 (栃木地区急患センターで担っている初期救急機能を、とちぎメディカルセンターに委託し、仮称第一病院で実施予定。)【主要事業】</p>										達成目標	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) 休日及び夜間の通常では医療機関にかかりにくい時間帯に、急な病気や怪我でも安心して診療を受けられる救急医療体制を継続的に確保する。</p>				

単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込	達成目標		成果目標	
事業費・指標の推移			急患センター年間延利用者数...5,800人(平成29年度目標値)(現状値5,746人)			
	国庫支出金	0	0	平成25年度		平成26年度
	県支出金	0	0	【事業内容】 栃木地区急患センターの管理運営について、 栃木市医師会を指定管理者に指定して実施。 1市2町(壬生町、岩舟町)で負担。		【事業内容】 栃木地区急患センターの管理運営について、 栃木市医師会を指定管理者に指定して実施。 1市1町(壬生町)で負担。
	地方債	0	0	診療時間 休日 午前9時~午後9時 平日 午後7時~午後10時		診療時間 休日 午前9時~午後9時 平日 午後7時~午後10時
	その他特財	4,198	1,821	【成果】 6,237名の利用があった。		【成果】 6,197名の利用があった。
	一般財源	30,952	33,399			
	事業費 a	35,150	35,220			
	人件費 b	1,500	1,500			
	減価償却費 c	0	0			
	総事業費 a+b+c	36,650	36,720	指標名	算出方法	単位
	結果指標 1	6,237.00	6,197.00	利用者数	利用者数 H26目標値 5,800名	人
	結果指標 2	35,023.00	35,086.00	委託料	委託料 H26目標値 35,086千円	千円
事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	妥当	無	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 救急医療の適正利用についてPRに努める。特に救急医療機関の役割分担について周知し、軽症患者が二次救急医療機関に集中することを防ぐ。
--------	---

事後評価備考	一定の利用があり、市民に安心を与えている。また二次救急医療機関の疲弊緩和に貢献できている。
--------	---